

議案第 3 号

交野市行政手続条例の一部を改正する条例について

交野市行政手続条例の一部を改正する条例を次のように制定する。

条例案……別記

令和 8 年 2 月 2 4 日提出

交野市長 山 本 景

提案理由 デジタル社会の形成を図るための規制改革を推進するためのデジタル社会形成基本法等の一部を改正する法律による行政手続法の一部改正に伴い、
所要の改正を行いたいため。

交野市行政手続条例の一部を改正する条例案

交野市行政手続条例の一部を改正する条例

交野市行政手続条例（平成13年条例第13号）の一部を次のように改正する。

第15条第3項中「その者の氏名、同項第3号及び第4号に掲げる事項並びに当該行政庁が同項各号に掲げる事項を記載した書面をいつでもその者に交付する旨を当該行政庁の事務所の掲示場に掲示すること」を「公示の方法」に改め、同項後段を削り、同条に次の1項を加える。

4 前項の公示の方法による通知は、不利益処分の名宛人となるべき者の氏名、第1項第3号及び第4号に掲げる事項並びに当該行政庁が同項各号に掲げる事項を記載した書面をいつでもその者に交付する旨（以下この項において「公示事項」という。）を規則で定める方法により不特定多数の者が閲覧することができる状態に置くとともに、公示事項が記載された書面を当該行政庁の事務所の掲示場に掲示し、又は公示事項を当該事務所に設置した電子計算機の映像面に表示したものの閲覧をすることができる状態に置く措置をとることによって行うものとする。この場合においては、当該措置を開始した日から2週間を経過したときに、当該通知がその者に到達したものとみなす。

第16条第1項中「同条第3項後段」を「同条第4項後段」に改める。

第22条第3項中「第15条第3項」の次に「及び第4項」を、「同条第3項」の次に「及び第4項」を、「参加人」と、「」の次に「同項中」を加え、「掲示を始めた日から2週間を経過した」を削り、「、掲示を始めた」を「、当該措置を開始した」に改める。

第29条前段中「第15条第3項」の次に「及び第4項」を加え、同条中「、「同項第3号」を「、同条第4項中「第1項第3号」に、「は「同項第3号」を「は「第28条第1項第3号」に、「同条第3項後段」を「同条第4項後段」に、「第15条第3項後段」を「第15条第4項後段」に改める。

附 則

（施行期日）

1 この条例は、令和8年5月21日（以下「施行日」という。）から施行する。

（経過措置）

2 この条例による改正後の交野市行政手続条例（以下「改正後の条例」という。）第1

5条第3項及び第4項（これらの規定を改正後の条例において準用する場合を含む。）の規定は、施行日以後にする通知について適用し、同日前にした通知については、なお従前の例による。